

# 地域の皆様へ「ありがとうレター」

先週に引き続き、渡辺忠雄工務店社長の渡辺精次です。今回は家族の話です。

自分にとっては、市川市は地元ですが、縁もゆかりもない場所に来てくれたのが、カナダで出会った、島根県出雲市(いずもし)出身の妻です。

普段は封印しているようですが、出雲弁もあやつる、本人いわくバイリンガルです。

設計士でインテリアコーディネーターなので同業者婚となりました。

結婚して20年になり、高校3年生と高校1年生の娘がいます。

子供たちが、お客様のお宅のお子さんと同級生だったり、お孫さんと同級生だったりということが珍しくないのが地元で仕事をしているからこそ  
「あるある」話かもしれません。

子供の頃は、日曜日に仕事が入ることがあったり、スーツを着て通勤するわけではない  
父に反発を覚えた時もありましたが、どうやら娘たちにとっては、仕事の結果が  
すぐに見える「大工さん」の方がわかりやすいのか？

それとも自宅を建てていた時の姿が、よほど印象に残っているのか？

社長としてパソコンの前で仕事をしているよりも「大工さん」の時の方が、  
格好良かったのに・・・と言ってくれていて、どっちも頑張ってるんだけどな〜と、  
なんだか複雑な気持ちです。

次回は、大切な仲間である大工さん達についてお届けさせていただきます。

## 第2回目



～幸せ家造りのホームドクター～  
有限会社 渡辺忠雄工務店

千葉県知事 般一27 第46388号  
市川市中国分2-22-11  
電話047-372-7555